

## 2025年11月23日 聖靈降臨後最終主日礼拝説教 「救いに至る愚かさ」（ルカ23章32～43節）

### ○ルカ23章33節のみことば

「\*そこで人々はイエスを十字架につけた。」

\*髑髏（ゴルゴタ）と呼ばれていたエルサレムの丘で  
人となつた神の子を拒む者たちが、この方を十字架につけ、  
神の命を人の手で奪う道が備わつた。それでも、父なる神は  
人々の選びを覆さず、独り子の死を黙つて見るだけだった。  
☆神の子を死に至らす人の愚かさと、独り子を人のもとから  
取り戻さない神の愚かさをとおして、救いが現わされる。

### ○ルカ23章34節のみことば

「父よ、彼らをお赦しください。自分が何をしているのか知らないのです。」  
神を殺めることに突き進む人々でさえ憐れんだキリストの  
祈りが、ご自身の死をもつて、神の御心に叶うものとなる。  
※十字架の苦しみと死を受けた命と引き換えに与えられた  
赦しと憐れみに与かる命に、わたしたちは生き続けよう。

### 今日のみことば：ルカ23章42節

「\*みくにあなたの御国においてになるときには、わたしを思い出してください」

\*【原語】あなたが王として治められる天の御国

隣の十字架にいた一人の罪びと。彼の罪は、死に値したが、  
それでも、神の子イエスに依り頼んで、命を託そうとした。  
☞救いを求めた罪びとの願いさえも聞かれるキリストは、  
わたしたちの切なる祈りにも、必ず、耳を傾けられる。

### ○ルカ23章43節のみことば

「あなたは今日わたしと一緒に\*樂園にいる」

\*罪なき者たちが集う天にある新しきエデンの園

※あなたの命もキリストに委ねて、「イエスさま、わたしを  
思い出して、御国へと導いてください」と願い続けよ。